

# 「原発ゼロ」調布行動 ニュース 2023年2月13日

## 調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。今日は、フクシから11年11か月の2月11日（土）の「第122回行動」の報告と、事故から満12年の3月11日（土）に行なう「第123回行動」のご案内をお届けします。 (編集者)

## 前日の「閣議決定」に強い抗議！ 原発の積極活用に踏み切った岸田内閣を許せない 65人で第122回「原発ゼロ」調布行動



今回の司会・進行は「原発のない暮らし@ちょうふ」のみなさん。司会は佐橋正文さん、進行と記録は菅野千文さんと堀北理枝子さん、マイクなど機材準備は鈴木勝雄さん、写真はむらき数子さんが受け持ちました。 (編集部)



◆ ♪ 早春賦 約束のうた

◆ 菊池公子さん（深大元町） 「GXの実現に向けた基本方針」は原発回帰する乱暴な閣議決定です。これでは、次の事故が起きます。国民で抗議していきましょう。（「赤旗」の新聞記事の紹介）

◆ 杉崎哲夫さん（国領町） GX（グリーントランスフォーメーション）というが、原発はグリーンでもクリーンでもない。麻生大臣は「原発事故で死んだ人はいない」と言ったが、被ばくによる白血病、甲状腺がん、精神的ストレスなどで事故後に亡くなった人は大勢いる。死者数も地理的にも限定されないのが原発事故だ。確率は低くても、一度事故が起きたらとてつもない事態になる。原発をなくすことが一番の対策だ。



◆ 大井靖子さん（柴崎） ベトナム戦争で、ジョンバエズは「雨をよごしたのはだれ」という歌を歌いました。今は「海をよごしたのはだれ」といいたい。これは、私たち世代みんなに責任がある。『ALPS 処理汚染水の海洋放出に反対しよう』というチラシがあります。会津若松の教会が発行しています。首相・経産省・東電に汚染水放出に反対するハガキを出そうと呼びかけています。「海を汚したのはだれ」の映像もネットで見られます。世界中の様子が見られます。いわき漁港ではスズキ（魚）の放射線が基準値越えですべて廃棄されました。福島では、いまだにこうした現状が続いています。

◆ 菅野千文さん（東つつじヶ丘） 12年経って政府が原発回帰に動く今、反対の声を上げ続けているこの集会は重要と思う。同時にエネルギーを自分事化して、省エネのために家の断熱を見直すことも私たちができる脱原発への有効な方法。家のエネルギー漏れの50%が窓からなので、内窓をつけるなどするだけで消費電力を抑え、何よりヒートショックなどの健康リスクを低減できる。2月26日（日）の祇園寺での断熱セミナーにぜひご参加ください。

◆ 河野良彦さん（布田、調友会） 2/10の閣議決定で「GX実現に向けた基本方針」が決められた。GXとは、緑の森林をさし、カーボンを使わないようにという方針のことで。それが、どう原発推進につながるのか。新增設や運転期間の延長をここで決めた。パブコメを取らなければならないはずが、それもしていない。その指摘は複数の委員から出ていた。原子力の最大限の利用や、150兆円の脱炭素化投資を示した。企業はCO2の排出量に合わせて金銭を徴収される。9日は1Hほどの会議を2回行い、そこで閣議決定された。核のゴミの処分場についても、今まで自治体が声をあげたところを調査していたが、今後政府の責任を明確化した。皆さん声を上げて阻止しよう。運転期間延長反対署名は4か月で75000筆を超えた。



◆ ♪ ふるさとをよごしたのはだれ

◆ 鈴木ヒデヨさん（国領町） 核のない世界の実現のためにこの集会に参加している。樹木の会から：来年度は南側ロータリーが今の1.4倍になる工事が始まる。昨夏の駅前オープンハウスには100名近い市民が来たが、今年1月にHP上で公表されたその結果は市民の意見を併記するのみで、それに対する市の回答はない。市民参加のアリバイ作りではないか。グリーンホールの外階段工事の基本構想すらない中で、令和7～8年の着工前にロータリー完成を目指す、庁内でも部署によって見解が異なる。神宮外苑の樹木伐採反対運動も注目してほしい。

◆ 古川博資さん（多摩川） 国民はどうあらねばならないか、憲法にかかれてある。法律を決められるのは国会だけです。裁判所は憲法の番人です。内閣は、憲法が正しく施行されるようにしなければならない。憲法をしっかりと読んで論議してほしい。

◆ 伊藤明子さん（多摩川） 日本は断層の国、そこに原発を建てている。こんな危険なことはない。カンボジアで [ANT-Hiroshima](#) が主催する原爆展に行ってきた。日本にはヒロシマのある国としての役割がある。被ばくした土地は人が住めない場所になるという点でマーシャル諸島もフクシマも同じ。調布市の中3の英語教科書には「The story of Sadako」が載っているが、こうして若い世代に伝えていくことが大切。

◆ ♪ たんぽぽ



## 福島第一原発事故から満12年 第123回「原発ゼロ」調布行動

日時：2023年3月11日(土)

10時半～11時半 於：調布駅前

今回は3月11日。福島原発事故から満12年の日です！ 私たちの「調布行動」としては第123回目になります。3月の企画・進行・司会は「調布合掌団有志」のみなさんが引き受けてくれます。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！ と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

\*コロナ・ウイルスへの感染防止の対策をこらして（体調を崩された方は勇気をもって「自宅待機」を）ご参加ください。

\*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！